

有機入り

土 壤 灌 注 専 用

園芸サスペンション肥料

根圏局所施肥による
肥料効率向上!!
省力化に貢献し、
環境にもやさしい!!



自給式灌注機 ECOジャスト 使用例

	N	P	K
1号	10	10	10
3号	8	3	5
<small>(硝酸態チッソ2)</small>			
5号	14	4	5

正味20kg



自走式灌注機 MYM31 使用例



自走式灌注機 MYK2-H 使用例

供給 JAグループ
農業協同組合



製造 KKKK 片倉コープアグリ株式会社

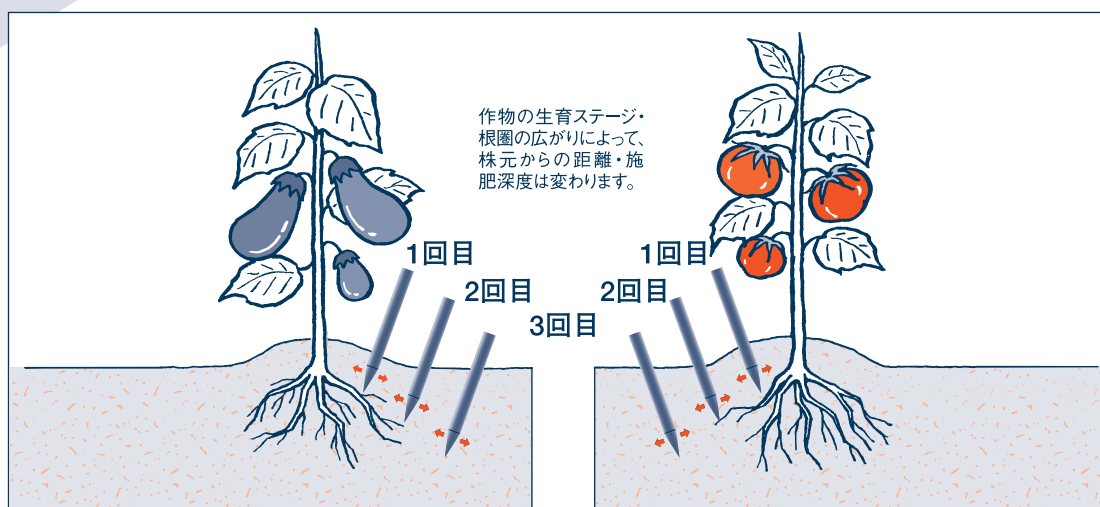
<http://www.katakuraco-op.com>

園芸サスペンション肥料の特長

- 適度な粘性を有する液状の肥料で、扱いやすく原液での根圏局所への施肥が可能です。
- 根圏局所施肥は肥料効率に優れており、従来の施肥法に比べて20～30%の減肥が可能です。また、省力化にも貢献します。
- アミノ酸・核酸・ビタミンなどの生理活性物質が含まれています。作物の生育促進が図れ、更に品質・食味の向上が期待できます。
- 土中に灌注施肥されるため肥料の溶脱が少なく、環境への負荷が軽減されます。

使用法および施肥法

- 野菜・茶等／株間50cmより狭い場合は2株に1箇所、50cmより広い場合は1株に1箇所灌注施肥してください。
- 果樹／樹冠直下に4～6箇所灌注施肥します。施肥深は10～25cmに調節してください。
- 通常の追肥の2～3回分を1度に施肥することが可能です。(例えば、7～10日置きに窒素で1kg追肥している場合、1ヶ月分(窒素3kg)を1回で灌注施肥します。)



灌注施肥の仕組み(イメージ)

- 動力噴霧器使用の場合(ジャストK-3)、肥料と水を1:2～1:5で希釈してください。
- 自走式灌注機(MYMシリーズ等)、自給式灌注機(ECOジャスト)使用の場合、希釈せず原液のまま使用してください。

使用上の注意

- 肥料の特性上、保存中に内容物が沈む場合があります。使用前にもみほぐしてご使用ください。
- 使用後は灌注機を水で丁寧に洗浄してください。
- 石灰硫黄合剤との混用は避けてください。

※詳しくはJAにご相談ください※